

## 景況感は製造業は改善、非製造業は横ばい

## 目次

	ページ
調査要領	1
1. 概況	2
2. 業況判断	3
3. 売上	3
4. 受注	4
5. 経常利益	4
6. 在庫	4
7. 販売価格・仕入価格	5
8. 資金繰・借入金残高	5
9. 雇用	6
10. 設備投資	6
11. 経営上の問題点	7

## 調査要領

調査目的	鳥取県内の企業動向を調査し、県内景気の現状及び先行きを把握するため
調査対象	県内企業 208 社、回答企業 101 社、回答率 48.6%
調査方法	各支店を通じるか、または郵送による記名式回答
調査対象期間	平成 22 年 1 ~ 3 月実績及び平成 22 年 4 ~ 6 月予想
調査時点	平成 22 年 4 月下旬 ~ 5 月上旬

### 業種別回答企業数

		回答企業数	構 成 比	うち中小企業	構 成 比
製 造 業	食 料 品	10	9.9	9	90.0
	織 維 ・ 縫 製	1	1.0	1	100.0
	木 材 ・ 木 製 品	3	3.0	3	100.0
	紙 ・ 紙 加 工 品	4	4.0	4	100.0
	窯 業 ・ 土 石	4	4.0	4	100.0
	金 属 ・ 機 械	13	12.9	11	84.6
	電 気 機 械	11	10.9	6	54.5
	印 刷 ・ そ の 他	9	8.9	9	100.0
計		55	54.5	47	85.5
非 製 造 業	建 設 業	10	9.9	9	90.0
	卸 売 業	17	16.8	15	88.2
	小 売 業	10	9.9	2	20.0
	運 輸 業	4	4.0	2	50.0
	旅 館 ・ ホ テ ル	5	5.0	3	60.0
計		46	45.5	31	67.4
全 部 門 合 計		101	100.0	78	77.2

注：中小企業の範囲

- 製造業・建設業・運輸業... 資本金3億円以下または従業員300人以下の企業
- 卸 売 業..... 資本金1億円以下または従業員100人以下の企業
- 小 売 業..... 資本金5千万円以下または従業員50人以下の企業
- サ ー ビ ス 業..... 資本金5千万円以下または従業員100人以下の企業

### BSIとは

ビジネス・サーベイ・インデックスは業況や売上など項目ごとに、企業経営者の「好転」、「不変」、「悪化」の判断を集計し指標化したもので、時系列的に景気の動きを把握するもの。BSIがプラスならば全体として「良い・上昇・好転」とみなされ、逆にマイナスは「悪い・低下・悪化」と判断できる。

# 1 概況.....県内景況感は製造業は改善、非製造業は横ばい

鳥取県企業動向調査によると、平成22年1～3月の「自社業況の総合判断」は、前期21年10～12月に比べ、製造業では電気機械や金属・機械などが改善し、非製造業では建設業などが改善したため、全産業のBSIは2.0と前期(8.0)に比べ6.0ポイント改善した。また、前回調査時(1月)の1～3月予想(10.0)よりも8.0ポイント改善している。

先行きの景況感は、4～6月は、製造業では電気機械などで好転幅が縮小し、非製造業では建設業が悪化に転じることなどから、全産業では悪化幅が拡大する予想(5.5)となっている。

## 1 .業種別の景況

製造業の景況感は、9四半期ぶりに「好転」に転じ、前期比11.0ポイント改善している。(1.5 +9.5)

非製造業の景況感は、前期とほぼ同水準で、52四半期連続の「悪化」となった。(16.0 15.0)

## 2 .売上高の景況

売上高のBSIは、製造業では電気機械や金属・機械、紙・紙加工品などが増加に転じたことなどから、増加に転じ、非製造業では運輸業が増加に転じ、小売業などで減少幅が縮小したことから、減少幅が縮小し、全産業では減少幅が縮小した。(18.0 2.5)

## 3 .受注高の景況

受注高のBSIは、製造業では金属・機械などが増加に転じ、電気機械で増加幅が拡大したことや、建

設業では減少幅が縮小したことから、全産業では18.0ポイント改善し、増加に転じた。(8.0 +10.0)

## 4 .経常利益の景況

経常利益のBSIは、製造業では金属・機械が増加に転じ、電気機械などで増加幅が拡大したが、非製造業では小売業で減少に転じたことなどから、全産業では、ほぼ同水準となった。(1.0 ±0.0)

## 5 .販売価格、仕入価格の景況

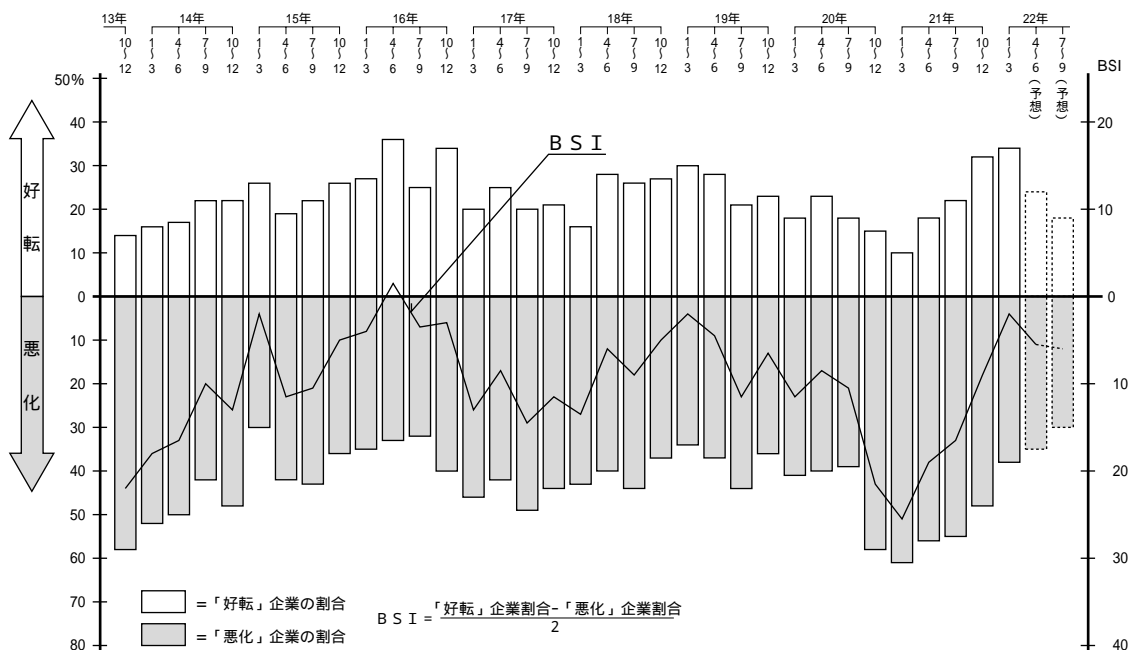
販売価格のBSIは、製造業では電気機械や金属・機械などで低下幅が縮小し、非製造業では小売業などで低下幅が縮小したことから、全産業でも5.0ポイント低下幅が縮小した。(19.5 14.5)

仕入価格のBSIは、製造業で金属・機械が上昇に転じたことなどから低下幅が縮小し、非製造業で卸売業が上昇に転じたことなどから上昇に転じ、全産業では13.0ポイント上昇し、上昇に転じた。(10.5 +2.5)

## 6 .経営上の問題点

経営上の問題点(大きいものから2項目の選択)についての上位項目(全産業)は、「売上・受注の減少」を選択する企業が全体の55%で、次いで「先行き見通し難」が27%、「販売価格の低下」が26%、「過当競争」が23%、「仕入価格の上昇」が11%となった。

図 - 1 自社業況の総合判断の推移

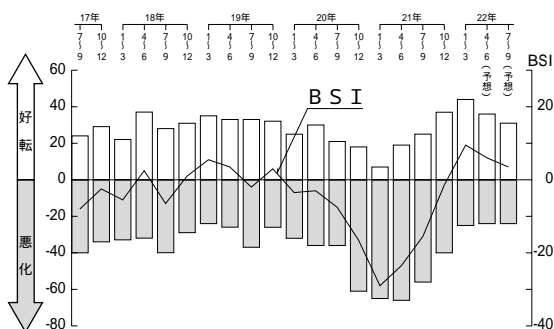


## 2 業況判断.....製造業は改善、非製造業は横ばい

自社の業況が前年同期に比べて好転しているか、悪化しているかについて経営者の判断を示す「自社業況の総合判断」のBSI(好転の割合 - 悪化の割合) ÷ 2は、22年1~3月は 2.0で、21年10~12月の8.0より6.0ポイント改善し、また前回(22年1月)調査の先行き予想の 10.0よりも8.0ポイント改善した。今後の予想のBSIは、4~6月は 5.5と、7~9月は6.0と、若干悪化する予想である。

製造業の業況判断のBSIは、21年10~12月の 1.5から22年1~3月は、食料品などが悪化に転じたが、金属・機械などが好転に転じ、電気機械などで好転幅が拡大したことから、+9.5と11.0ポイント改善し、9四半期ぶりに「好転」に転じた。

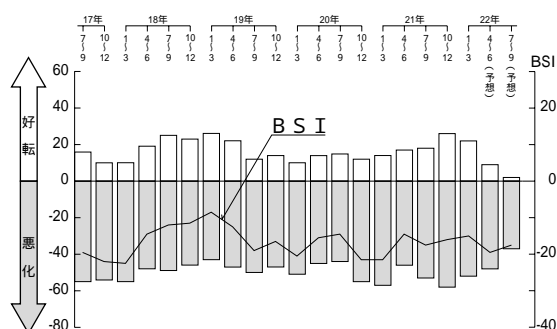
図 - 2 業況総合判断 (製造業)



先行き4~6月は食料品が「好転」に転じるが、窯業・土石が悪化に転じ、電気機械などで好転幅が縮小することなどから +6.0と、好転幅が縮小し、7~9月は印刷・その他で悪化幅が縮小するが、電気機械などで好転幅が縮小することから +3.5と、好転幅が縮小する予想となっている。

非製造業のBSIは、21年10~12月の 16.0から22年1~3月は、小売業が悪化に転じたが、建設業などで悪化幅が縮小したことから、15.0とほぼ同水準となった。先行き4~6月は、建設業が悪化に転じることなどから、19.5と悪化幅が拡大し、7~9月は建設業などで悪化幅が縮小することから 17.5と、悪化幅が縮小する予想となっている。

図 - 3 業況総合判断 (非製造業)



## 3 売上.....製造業、非製造業とも改善

製造業は増加に転じ、非製造業は減少幅が縮小した。

製造業は、電気機械や金属・機械、紙・紙加工品などが増加に転じたことから、1~3月のBSIは、21年10~12月の 14.0から、+6.0と20.0ポイント改善し増加に転じた。4~6月は、食料品などで減少幅が縮小し、金属・機械などで増加幅が拡大することから、+10.5と引き続き4.5ポイント増加幅が拡大する予想となっている。

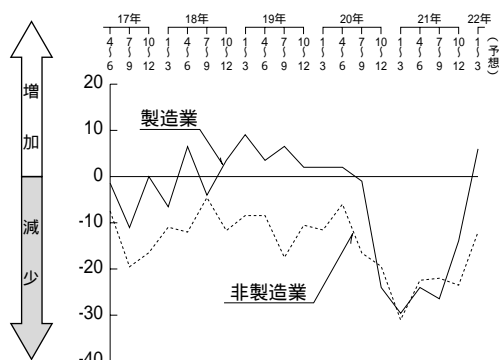
非製造業は、1~3月のBSIは運輸業が増加に転じ、小売業などで減少幅が縮小したことから、21年10~12月の 23.5から11.5ポイント改善し 12.0と減少幅が縮小した。4~6月は卸売業などで減少幅が縮小することから、4.5ポイント改善し 7.5と引き続き減少幅が縮小する予想である。

売上高の回答の集計は、全産業(回答のあった47社の加重平均)では、1~3月の実績は製造業は増加し、非製造業はほぼ同水準であったことから前年同期比では2.3%の増加となった。4~6月の予想は、製造業、非製造業とも増加することから、同4.3%増加する予想となっている。

産業別にみると、製造業(26社)は1~3月の実績は、電気機械や金属・機械などが増加したことから、

同5.2%の増加となった。4~6月の予想は、引き続き電気機械や金属・機械などが増加することから、同9.1%増加する予想である。非製造業(21社)は1~3月の実績は小売業や運輸業、建設業で増加したが、卸売業や旅館・ホテルで減少したことからほぼ同水準であった。4~6月の予想は建設業で減少するが、小売業などで増加することから、同1.5%増加する予想である。

図 - 4 売上高のBSI



## 4 受注.....製造業、建設業とも改善

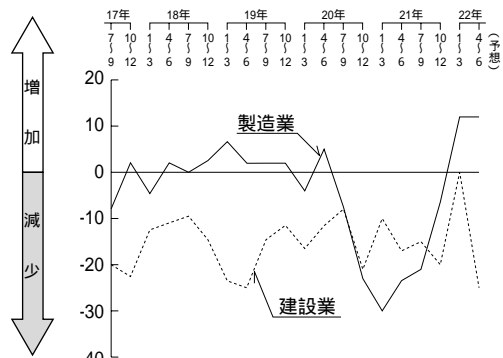
製造業は増加に転じ、建設業は減少幅が縮小した。

製造業は、金属・機械や紙・紙加工品などが増加に転じ、電気機械などで増加幅が拡大したことなどから、1～3月の受注高BSIは21年10～12月の6.5から18.5ポイント改善し、+12.0と増加に転じた。4～6月は、窯業・土石などが減少に転じるが、食料品などが増加に転じることから、BSIは+12.0と同水準の予想である。

建設業の受注高BSIは、21年10～12月の20.0から1～3月は±0.0と20.0ポイント減少幅が縮小した。

4～6月は25.0と25.0ポイント悪化し、再び減少する予想である。

図 - 5 受注額のBSI



## 5 経常利益.....製造業は改善、非製造業は悪化

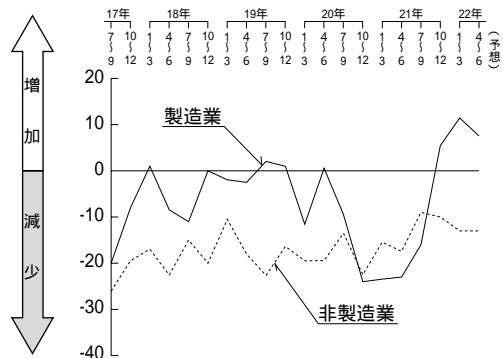
製造業は増加幅が拡大し、非製造業は減少幅が拡大した。

製造業は、木材・木製品などが減少に転じたが、金属・機械が増加に転じ、電気機械などで増加幅が拡大したことなどから、BSIは21年10～12月の+5.5から、1～3月は+11.5と6.0ポイント改善し、増加幅が拡大した。4～6月は印刷・その他が増加に転じるが、電気機械などで増加幅が縮小することなどから、+8.5と3.0ポイント悪化し、増加幅が縮小する予想である。

非製造業は、小売業が減少に転じたことなどから、1～3月のBSIは21年10～12月の10.0から3.0ポイント悪化し13.0と減少幅が拡大した。

4～6月は建設業で減少幅が拡大するが、旅館・ホテルで減少幅が縮小することから、13.0と同水準の予想となっている。

図 - 6 経常利益のBSI



## 6 在庫.....製品在庫は過剰感が低下、商品在庫は過剰感が上昇

製品在庫は過剰感が低下し、商品在庫は過剰感が上昇した。

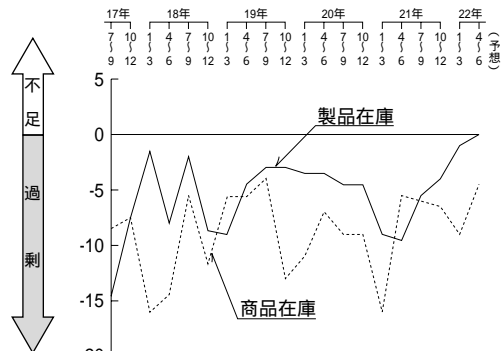
製品在庫のBSI「(不足 - 過剰) ÷ 2」は金属・機械が不足感に転じ、印刷・その他などで過剰感が低下したことなどから、21年10～12月の4.0から1～3月は1.0と過剰感が低下した。4～6月は電気機械や印刷・その他が過剰感に転じるが、木材・木製品や窯業・土石で過剰感が低下することなどから、BSIは±0.0とほぼ同水準の予想となっている。

商品在庫のBSIは、1～3月は小売業が過剰感に転じたことなどから、21年10～12月の6.5から、9.0と過剰感が上昇した。4～6月は卸売業や小売業で過剰感が低下することから、4.5と過剰感が低下する予想である。

また、製造業の原材料在庫のBSIは、電気機械などで不足感が上昇したが、食料品が過剰感に転じたことなどから、1～3月は2.0と21年10～12月の0.5から1.5ポイント過剰感が上昇した。4～6月は、印刷・その他で過剰感に転じるが、金属・機械で過剰感が

低下することから、BSIは2.0と同水準の予想となっている。

図 - 7 製品・商品在庫のBSI



## 7 販売価格・仕入価格.....販売価格は低下、仕入価格は上昇

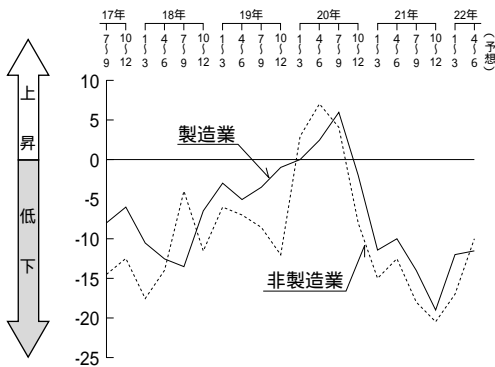
**販売価格は6四半期連続で低下。**

販売価格のBSI「(上昇-低下)÷2」は、製造業、非製造業ともに低下幅が縮小したことから、1～3月は14.5と、21年10～12月の19.5から、5.0ポイント低下幅が縮小した。4～6月のBSIは11.0と引き続き低下幅が縮小する予想である。

製造業の販売価格のBSIは、電気機械や金属・機械で低下幅が縮小したことなどから、21年10～12月の19.0から、1～3月は12.0と7.0ポイント低下幅が縮小した。4～6月のBSIは電気機械が上昇に転じるが、金属・機械で低下幅が拡大することなどから、11.5とほぼ同水準の予想である。

非製造業の販売価格の1～3月のBSIは、小売業などで低下幅が縮小したことから、17.0と3.5ポイント低下幅が縮小した。4～6月のBSIは卸売業などで低下幅が縮小し、10.0と引き続き低下幅が縮小する予想である。

図 - 8 販売価格のBSI



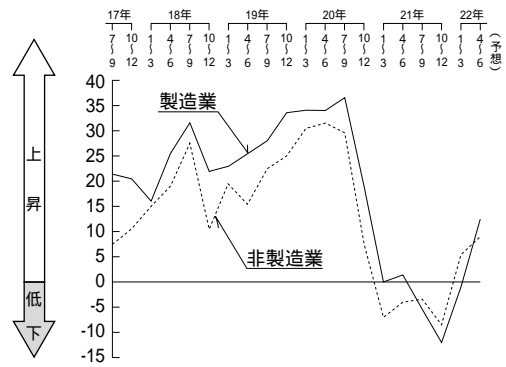
**仕入価格は5四半期ぶりに上昇。**

原材料仕入価格のBSI「(上昇-低下)÷2」は、製造業で低下幅が縮小し、非製造業で上昇に転じたことから、1～3月は+2.5と、21年10～12月より13.0ポイント上昇し、上昇に転じた。4～6月のBSIは+11.0と8.5ポイント上昇幅が拡大する予想である。

製造業の仕入価格のBSIは、金属・機械が上昇に転じ、食品などでも低下幅が縮小したことなどから、1～3月は21年10～12月の12.0から、1.0と11.0ポイント低下幅が縮小した。4～6月のBSIは+12.5と13.5ポイント上昇し、上昇に転じる予想である。

非製造業の仕入価格のBSIは、5業種すべてで上昇し、1～3月は+5.5と、21年10～12月の8.5より、14.0ポイント上昇し、上昇に転じた。4～6月は卸売業や建設業で上昇幅が拡大し、+9.0と引き続き上昇幅が拡大する予想である。

図 - 9 仕入価格のBSI



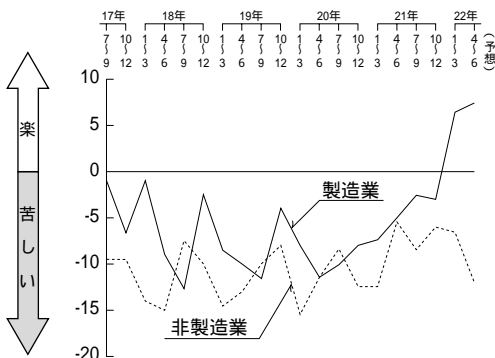
## 8 資金繰り・借入金残高.....資金繰りは製造業は改善

**資金繰りは、製造業は改善、非製造業は横ばい。**

製造業の資金繰りのBSI「(楽-苦しい)÷2」は金属・機械や窯業・土石などが改善したことなどから、21年10～12月の3.0から、1～3月は+6.5と改善した。4～6月も+7.5とほぼ同水準の予想である。

非製造業のBSIは、1～3月は旅館・ホテルなどで悪化したから、運輸業や建設業などで改善したことなどから6.5と、21年10～12月の6.0とほぼ同水準であった。4～6月は建設業や卸売業、運輸業で悪化することから、12.0と5.5ポイント悪化する予想である。

図 - 10 資金繰りのBSI

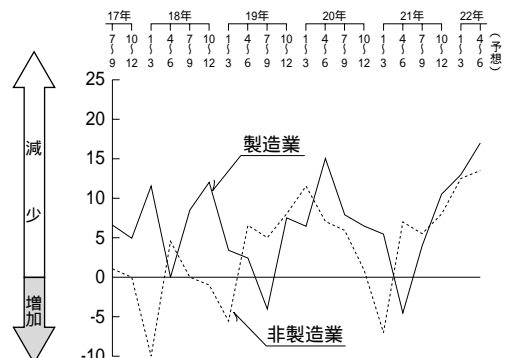


**借入金残高は、製造業、非製造業とも減少した。**

製造業の借入金残高のBSI「(減少-増加)÷2」は木材・木製品などが増加に転じたが、電気機械などで減少幅が拡大したことから、21年10～12月の+10.5から、1～3月は+13.0と2.5ポイント減少幅が拡大した。4～6月は+17.0と引き続き減少幅が拡大する予想である。

非製造業の1～3月のBSIは、建設業などで減少幅が拡大したことなどから、21年10～12月の+8.0から、+12.5と4.5ポイント減少幅が拡大した。4～6月は+13.5とほぼ同水準の予想となっている。

図 - 11 借入金残高のBSI



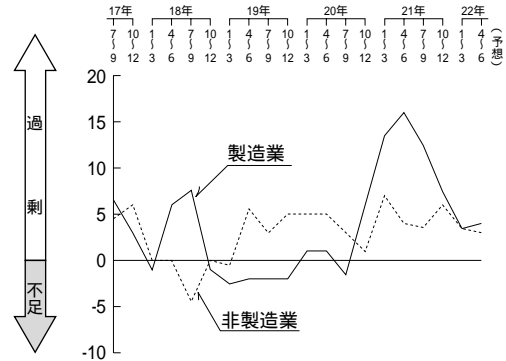
## 9 雇 用..... 製造業、非製造業とも過剰感が低下

常用雇用者BSIは、製造業、非製造業とも過剰感が低下した。

製造業の1～3月の常用雇用者BSI「(過剰 - 不足) ÷ 2」は、金属・機械などで過剰感が低下したことなどから、21年10～12月の+7.5から4.0ポイント過剰感が低下し、+3.5となった。4～6月のBSIは、紙・紙加工品で不足感が低下するが、金属・機械で過剰感が低下することから+4.0とほぼ同水準の予想となっている。

非製造業のBSIは、21年10～12月の+6.0から、1～3月は小売業で過剰感に転じたが、建設業などで過剰感が低下したことなどから、+3.5と過剰感が2.5ポイント低下した。4～6月のBSIは、小売業で過剰感が低下するが、建設業で過剰感が上昇することから、+3.0とほぼ同水準の予想となっている。

図 - 12 雇用(常用雇用者)のBSI



## 10 設備投資..... 製造業、非製造業とも増加。主に補修・更新

1～3月に設備投資をした企業は回答企業の32%で、前年同期実績(24%)を8ポイント上回った。4～6月の設備投資計画は37%で、前年同期実績(28%)を9ポイント上回る計画となっている。

製造業の1～3月の設備投資の実施割合は、食料品や電気機械などが上昇したことから37%と、前年実績31%を6ポイント上回った。投資目的(複数回答、構成比、この項目は建設業を含む)は、「補修・更新」74%(前年同期72%)、「合理化・省力化」21%(同28%)、「増産能力増強」21%(同17%)、「研究開発」16%(同28%)、「新製品の生産」16%(同17%)だった。4～6月の実施計画は48%と、前年同期実績(36%)を12ポイント上回る計画である。

非製造業の1～3月の実施割合は、建設業が低下したが、小売業や旅館・ホテル、卸売業で上昇したことから27%と、前年実績16%を11ポイント上回った。投資目的(建設業を除く)は、「補修・更新」67%(同50%)、「販売力の増強」42%(同33%)、「管理業務の合理化・省力化」8%(同33%)、「事務所・倉庫等建築」8%(同17%)、「新規事業(店舗移転含む)」8%(同0%)だった。4～6月の実施計画は24%と、前年実績(19%)を5ポイント上

回る計画となっている。

表 - 1 業種別設備投資企業割合

( )内は前年同期実績：単位%

	21年10～12月 実 績	22年1～3月 実 績	22年4～6月 計 画
全 産 業	31( 37)	32( 24)	37( 28)
食 料 品	45( 44)	60( 22)	70( 50)
織 維 ・ 縫 製	50( 50)	0( 33)	0( 0)
木 材 ・ 木 製 品	0( 0)	0( 0)	33( 0)
紙 ・ 紙 加 工 品	17( 40)	33( 40)	33( 50)
窯 業 ・ 土 石	0( 25)	0( 0)	0( 0)
金 属 ・ 機 械	36( 64)	31( 40)	62( 36)
電 気 機 械	53( 57)	55( 43)	64( 54)
印 刷 ・ そ の 他	14( 33)	29( 33)	14( 17)
製 造 業	34( 48)	37( 31)	48( 36)
建 設 業	0( 17)	0( 10)	0( 13)
卸 売 業	17( 16)	19( 6)	13( 5)
小 売 業	50( 45)	60( 38)	50( 50)
運 輸 業	60( 50)	25( 25)	50( 25)
旅 館 ・ ホ テ ル	43( 20)	40( 25)	40( 25)
非 製 造 業	27( 25)	27( 16)	24( 19)

図 - 13 設備投資実施企業の割合の推移

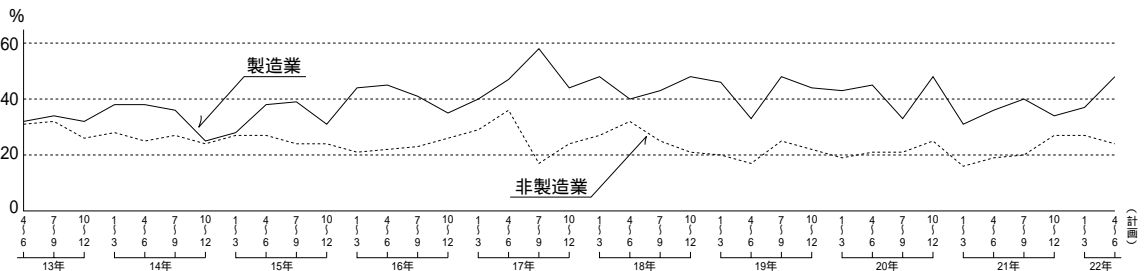
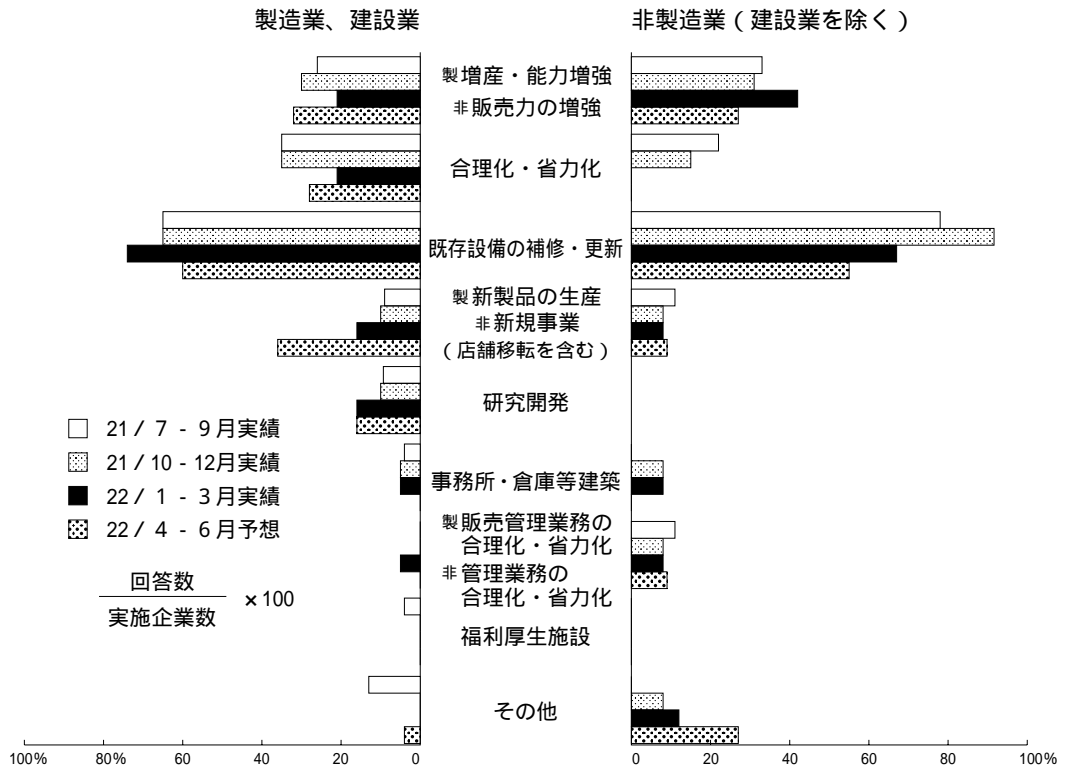


図 - 14 産業別設備投資の目的（複数回答、構成比）



## 11 経営上の問題点……「売上・受注の減少」、「先行き見通し難」が上位

1～3月の経営上の主な問題点（2項目までの選択、回答なしを含む）は、「売上・受注の減少」55%（21年10～12月64%）、「先行き見通し難」27%（同41%）、「販売価格の低下」26%（同30%）、「過当競争」23%（同16%）、「仕入価格の上昇」11%（同5%）が上位項目だった。

4～6月も、上位項目は同様の予想となっている。

製造業の上位項目は「売上・受注の減少」56%（同58%）、「先行き見通し難」38%（同45%）、「販売価格の低下」20%（同24%）、「過当競争」20%（同8%）、「仕入価格の上昇」11%（同10%）の順だった。4～6月も、上位項目は同様の予想となっている。

非製造業の上位項目は「売上・受注の減少」54%（同72%）、「販売価格の低下」33%（同38%）、「過当競争」26%（同26%）、「先行き見通し難」13%（同36%）、「仕入価格の上昇」11%（同0%）の順だった。4～6月も、上位項目は同様の予想と

なっている。

図 - 15 経営上の問題点（上位5項目）

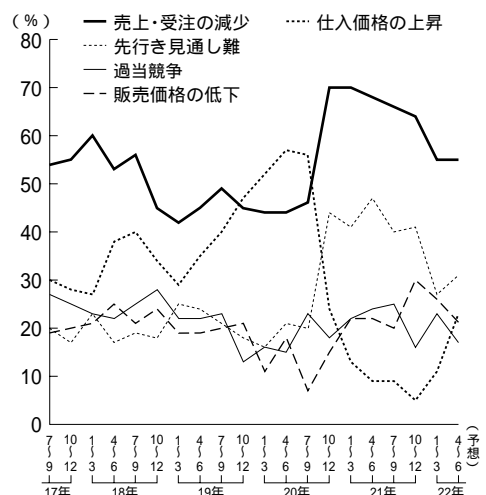




表 - 2 業種別 業況判断 B S I

業種	期 判断	21年10～12月実績				22年1～3月実績				22年4～6月予想			
		A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2
全産業		32	20	48	8.0	34	28	38	2.0	24	41	35	5.5
食料品		46	27	27	9.5	10	50	40	15.0	30	60	10	10.0
繊維・縫製		0	50	50	25.0	0	0	100	50.0	0	100	0	0.0
木材・木製品		50	50	0	25.0	0	33	67	33.5	33	0	67	17.0
紙・紙加工品		33	17	50	8.5	75	0	25	25.0	25	75	0	12.5
窯業・土石		60	0	40	10.0	75	25	0	37.5	0	75	25	12.5
金属・機械		17	17	66	24.5	46	31	23	11.5	62	15	23	19.5
電気機械		53	20	27	13.0	82	9	9	36.5	55	27	18	18.5
印刷・その他		22	33	45	11.5	22	56	22	0.0	11	45	44	16.5
製造業		37	23	40	1.5	44	31	25	9.5	36	40	24	6.0
建設業		18	27	55	18.5	30	40	30	0.0	10	30	60	25.0
卸売業		32	10	58	13.0	18	17	65	23.5	6	41	53	23.5
小売業		50	13	37	6.5	10	40	50	20.0	10	40	50	20.0
運輸業		20	20	60	20.0	50	0	50	0.0	25	50	25	0.0
旅館・ホテル		0	14	86	43.0	20	20	60	20.0	0	80	20	10.0
非製造業		26	16	58	16.0	22	26	52	15.0	9	43	48	19.5

表 - 3 業種別 売上高 B S I

業種	期 判断	21年10～12月実績				22年1～3月実績				22年4～6月予想			
		A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2
全産業		23	18	59	18.0	35	25	40	2.5	34	36	30	2.0
食料品		45	19	36	4.5	10	20	70	30.0	20	60	20	0.0
繊維・縫製		0	50	50	25.0	0	0	100	50.0	0	100	0	0.0
木材・木製品		50	0	50	0.0	0	33	67	33.5	33	0	67	17.0
紙・紙加工品		17	16	67	25.0	75	25	0	37.5	50	50	0	25.0
窯業・土石		40	0	60	10.0	75	25	0	37.5	0	75	25	12.5
金属・機械		17	8	75	29.0	46	23	31	7.5	69	8	23	23.0
電気機械		20	20	60	20.0	82	18	0	41.0	73	18	9	32.0
印刷・その他		33	34	33	0.0	13	49	38	12.5	13	49	38	12.5
製造業		27	18	55	14.0	43	26	31	6.0	43	35	22	10.5
建設業		20	30	50	15.0	20	50	30	5.0	20	30	50	15.0
卸売業		16	16	68	26.0	18	11	71	26.5	18	35	47	14.5
小売業		25	12	63	19.0	40	20	40	0.0	50	20	30	10.0
運輸業		0	40	60	30.0	50	25	25	12.5	25	25	50	12.5
旅館・ホテル		14	15	71	28.5	20	20	60	20.0	0	100	0	0.0
非製造業		16	21	63	23.5	26	24	50	12.0	24	37	39	7.5

表 - 4 業種別 経常利益 B S I

業種	判断	21年10～12月実績				22年1～3月実績				22年4～6月予想			
		A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2	A 増加	B 不変	C 減少	B S I A - C 2
全産業		36	26	38	1.0	38	24	38	0.0	26	45	29	1.5
食料品		55	18	27	14.0	40	20	40	0.0	30	50	20	5.0
繊維・縫製		0	50	50	25.0	0	0	100	50.0	0	100	0	0.0
木材・木製品		100	0	0	50.0	0	33	67	33.5	33	34	33	0.0
紙・紙加工品		50	17	33	8.5	75	0	25	25.0	0	100	0	0.0
窯業・土石		60	0	40	10.0	75	25	0	37.5	0	100	0	0.0
金属・機械		25	25	50	12.5	54	15	31	11.5	62	15	23	19.5
電気機械		53	20	27	13.0	82	9	9	36.5	45	28	27	9.0
印刷・その他		33	34	33	0.0	38	12	50	6.0	38	37	25	6.5
製造業		45	21	34	5.5	54	15	31	11.5	37	43	20	8.5
建設業		18	37	45	13.5	20	30	50	15.0	20	20	60	20.0
卸売業		26	27	47	10.5	12	47	41	14.5	6	59	35	14.5
小売業		38	49	13	12.5	20	40	40	10.0	20	40	40	10.0
運輸業		40	20	40	0.0	50	0	50	0.0	25	50	25	0.0
旅館・ホテル		0	29	71	35.5	20	20	60	20.0	0	80	20	10.0
非製造業		24	32	44	10.0	20	34	46	13.0	13	48	39	13.0

表 - 5 業種別 販売価格 B S I

業種	判断	21年10～12月実績				22年1～3月実績				22年4～6月予想			
		A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2
全産業		3	55	42	19.5	5	61	34	14.5	11	56	33	11.0
食料品		0	73	27	13.5	0	70	30	15.0	0	80	20	10.0
繊維・縫製		0	100	0	0.0	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
木材・木製品		0	50	50	25.0	0	0	100	50.0	0	0	100	50.0
紙・紙加工品		0	100	0	0.0	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
窯業・土石		40	40	20	10.0	50	50	0	25.0	50	50	0	25.0
金属・機械		0	33	67	33.5	0	62	38	19.0	8	30	62	27.0
電気機械		0	50	50	25.0	0	91	9	4.5	18	73	9	4.5
印刷・その他		0	50	50	25.0	0	57	43	21.5	0	57	43	21.5
製造業		3	56	41	19.0	4	68	28	12.0	9	59	32	11.5
建設業		0	56	44	22.0	0	50	50	25.0	0	50	50	25.0
卸売業		5	53	42	18.5	6	59	35	14.5	24	47	29	2.5
小売業		0	37	63	31.5	20	40	40	10.0	20	50	30	5.0
運輸業		0	100	0	0.0	0	75	25	12.5	0	75	25	12.5
旅館・ホテル		0	57	43	21.5	0	40	60	30.0	0	60	40	20.0
非製造業		2	55	43	20.5	7	52	41	17.0	14	52	34	10.0

表 - 6 業種別 仕入価格 B S I

業種	判断	21年10～12月実績				22年1～3月実績				22年4～6月予想			
		A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	B S I A - C 2
全産業		8	63	29	10.5	21	63	16	2.5	34	54	12	11.0
食料品		0	45	55	27.5	10	60	30	10.0	10	70	20	5.0
繊維・縫製		0	100	0	0.0	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
木材・木製品		0	50	50	25.0	33	0	67	17.0	33	0	67	17.0
紙・紙加工品		0	83	17	8.5	0	100	0	0.0	25	75	0	12.5
窯業・土石		25	75	0	12.5	25	75	0	12.5	25	75	0	12.5
金属・機械		8	34	58	25.0	23	62	15	4.0	85	15	0	42.5
電気機械		13	80	7	3.0	18	64	18	0.0	36	55	9	13.5
印刷・その他		13	49	38	12.5	0	100	0	0.0	0	86	14	7.0
製造業		8	60	32	12.0	15	68	17	1.0	36	53	11	12.5
建設業		10	70	20	5.0	13	74	13	0.0	25	62	13	6.0
卸売業		11	57	32	10.5	24	58	18	3.0	29	59	12	8.5
小売業		0	50	50	25.0	20	50	30	5.0	20	50	30	5.0
運輸業		25	75	0	12.5	100	0	0	50.0	100	0	0	50.0
旅館・ホテル		0	100	0	0.0	20	80	0	10.0	20	80	0	10.0
非製造業		8	67	25	8.5	27	57	16	5.5	32	54	14	9.0

表 - 7 経営上の問題点（上位項目）

（単位：％）

	問題点	17年		18年				19年				20年				21年				22年	
																				予想	
製 造 業	1 売上・受注の減少	47	46	55	38	52	36	29	37	37	35	39	34	43	68	70	71	61	58	56	56
	2 先行き見通し難	18	16	22	20	19	20	24	25	23	20	11	25	23	48	50	56	44	45	38	36
	3 販売価格の低下	22	18	22	22	23	20	20	18	17	24	11	21	7	11	22	15	16	24	20	16
	4 過当競争	24	18	21	12	15	20	16	14	17	8	7	8	13	9	11	8	25	8	20	13
	5 仕入価格の上昇	40	41	33	50	48	42	35	46	50	55	66	60	68	32	17	12	12	10	11	29
	6 諸経費の増加	16	15	16	25	11	12	18	18	21	20	14	26	16	4	4	5	12	10	9	9
	7 労働力不足	2	6	2	5	5	5	4	4	2	4	0	2	4	4	0	0	4	2	7	5
	8 人件費の増加	9	9	7	13	5	7	2	11	8	10	4	4	9	5	2	3	7	6	5	4
非 製 造 業	1 売上・受注の減少	61	67	65	69	62	54	53	53	60	55	49	55	50	73	70	63	71	72	54	54
	2 販売価格の低下	16	23	20	29	20	28	19	20	22	18	12	14	6	20	23	29	24	38	33	26
	3 過当競争	29	33	25	33	36	37	28	31	28	18	27	22	35	27	36	42	2	26	26	22
	4 先行き見通し難	21	18	24	14	18	16	26	24	18	16	22	16	17	39	30	37	36	36	13	24
	5 仕入価格の上昇	21	13	20	26	31	25	24	24	32	39	37	53	42	16	9	6	4	0	11	15
	6 人件費の増加	2	7	2	5	2	2	0	7	0	4	2	2	4	2	0	6	13	4	9	9
	7 諸経費の増加	9	12	12	9	11	23	10	9	10	8	10	16	13	12	2	2	27	0	7	7
	8 資金繰り難	14	15	14	12	13	9	14	9	10	16	16	8	15	14	16	2	11	12	7	2

注：上位2項目の複数回答、回答数÷企業数（回答なしを含む）

目の前のパソコンが、<とりぎん>の窓口になります。

とりぎん

# 法人インターネットバンキング

～インターネットで経理業務のスピードアップ!～

目の前のパソコンが、<とりぎん>の窓口になります。  
もちろん専用ソフトは必要ありません。  
低コストで経理事務がスピーディに行えます。



料金等払込みサービス  
「Pay-easy(ペイジー)」対応  
税金等の各種料金をインターネットバンキングで  
お支払いいただけます。(取扱収納機関 順次拡大)

## サービスメニュー

Internet Banking

サービス		フルWeb	エコノミーWeb
照会・振込サービス	残高照会	○	○
	入出金明細照会	○	○
	振込・振替(当日扱い)	○	○
	振込・振替(予約扱い)	○	○
料金等払込みサービス「Pay-easy(ペイジー)」	各種料金等払込み	○	○
一括データ伝送サービス	総合振込	○	—
	給与振込	○	—
	賞与振込	○	—
	Net集金(口座振替代金回収)	○	—
	地方納税付	○	—
外為Webサービス	外国送金受付サービス	○	○
	輸入信用状受付サービス	○	○

## サービス基本手数料【月額】

Internet Banking

	月額基本手数料(消費税込)
フルWeb版	3,150円
エコノミーWeb版	1,050円
フルWeb版+外為Webサービス	4,200円
エコノミーWeb版+外為Webサービス	2,100円

サービスに関するお問い合せ、お申込みは

<とりぎん>ビジネスWebサポートセンター



0120-86-4513

受付時間 平日/午前9時～午後7時 ※ただし銀行の休業日は除きます

TOTTORI  
BANK



青い鳥の銀行です。

鳥取銀行

平成22年5月20日現在

発行 鳥取銀行 ふるさと振興部  
くらしと経営相談所

〒680 8686 鳥取市永楽温泉町171番地  
TEL 0857-37-0220

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています